

2016年度活動方針

今年度の抱負

同窓会長 内山 功

私は、5年前の会長就任時から申し上げておりますが、明治学院同窓会は、紳士淑女の集まりであり、常に品格ある行動・言動に心がけていただきたい。明治学院卒業生として品格を持って、明治学院そして明治学院同窓会諸行事に積極的なご参加を願います。

ところで、学院は、創立150周年という大きな節目を通過し、これからは200年に向けて、同窓会も明治学院の存在をアピールして行くことが重要であると考えます。

また明治学院の同窓生は中学から大学院まで一体です。そのことを勘案し、私の任期の最終年である今年度は、現在の大学校友会体制からオール明治学院校友会の早期実現への努力をいたします。

2016年度の活動指針

2016年度も前述した私の同窓会運営の基本的スタンスである「今年度の抱負」を勘案し、下記の3点を具体化していくことを活動指針といたします。

- (1) 同窓会の生命線は支部にあることを再確認し、支部活動の活性化を計る。
特にお膝元である東京ブロックの活性化には力を注ぐ。また国内支部にとどまらず、海外支部の活性化にも出来る限り努力する。
- (2) 明治学院の同窓生は中学から大学院まで一体であるので「大学校友会体制」から「オール明学校友会」早期実現に向けて努力する。
- (3) 3年に一度開催されるホームカミングの開催と共に明治学院礼拝堂献堂100周年記念礼拝を開催する。